

# プレゼン概要

## 1. 会社概要について

会 社 名：日本システム開発株式会社  
 本 件 担 当 者：坂上 真市  
 住 所：〒450-0001 愛知県名古屋市中村区那古野1丁目47番1号 名古屋国際センタービル9F  
 T E L：052-551-1861  
 U R L：https://www.nskint.co.jp/  
 設 立 年 月 日：1985年8月  
 資 本 金：49百万円  
 従 業 員 数：432名  
 事 業 内 容：AIソリューション、業務システム開発、業務改善パッケージ、通販サイトソリューション  
 モバイルアプリケーション開発、組み込みソフト開発、品質向上サービス、教育サービス、ハードウェア開発

## 2. アライアンスビジネス交流会発表内容

### ●プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・画像処理 AI 用学習データ作成

### ●プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・画像認識 AI アノテーションデータ自動生成ツール

### ●プレゼンテーションテーマ

- ・画像認識 AI を活用する際に問題となる“学習用データ準備”の解決！

### ●プレゼンテーション概要

- ・画像認識 AI の開発においては、データの収集やラベル付け、画像の前処理といった作業に膨大な時間がかかります。学習データ自動生成ツールは、AI の技術を使用し、少量のサンプルを基に、学習データを大量に生成することにより、上記の作業に必要な時間・コストを大幅に削減し、効率的な開発を実現します。  
※本ツールで使われている技術は島根大学との共同特許として出願しています。

### ●プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1～4 を〔 〕内にご記入ください）

販売提携〔1〕 技術提携〔2〕 資本提携〔 〕 その他提携〔3〕

#### <提携の具体的な内容>

- ・本ツールを活用したビジネスモデルの構築
- ・本技術を発展させたビジネスモデルの構築（現在はナンバープレートを題材としているがそれ以外の分野での対応）
- ・技術的連携企業の模索

### ●アライアンス対象の相手企業のメリット

- ・ビジネスモデルをまだ構築出来ていないため、アライアンス先を前提としたビジネスモデルの構築が可能。  
（ツールの取り扱いや利益の分配も一緒に決めることができる）
- ・島根県での学官の連携実績があるため、ビジネスとしてクリアしなければいけない技術的な障壁は弊社のみでのクリアではなく、学官を含めた上での問題解決が可能。
- ・必要に応じて技術の開示、ツールの貸出・販売も可能。（一般的にはツール販売を想定せず、サービスで利益を得たい）